

平成30年度秋田市障がい者総合支援協議会就労部会の総括について

部 会：秋田市障がい者総合支援協議会就労部会
部会長：秋田市障がい者総合支援協議会就労部会会長
委 員：秋田市障がい者総合支援協議会就労部会委員

1 平成30年度の協議の方向性と課題について

平成30年度の就労部会における目指すべき方向性は、次のとおりであった。

障がい者の就労環境の整備のため、障がい者の就労支援に携わる機関により以下に掲げる課題に取り組むもの

- (1) 障がい者の就労課題に特化した課題整理と検討
- (2) 就労先の開拓について
- (3) 実習先の開拓について
- (4) 特別支援学校卒業予定者等の就労系障害福祉サービス利用について

2 協議内容

1に掲げる目指すべき方向性を踏まえ、次の課題について協議を行うこととした。

(1) 就労系障害福祉サービスについて

ア 「課題検証シート」を活用した就労系障害福祉サービス提供事業所における課題把握

イ 就労系障害福祉サービス提供事業所と就労支援機関による支援スキルアップと情報共有に向けた研修会等の実施

(2) 就労環境、職場実習環境の整備および就労系障害サービス提供事業所の作業受注に向けた民間企業等への情報発信について

(3) 事業所一覧表の更新

(4) 障がい者等の就労にかかる課題に関する整理と検討

ア 就労系障害福祉サービス提供事業所の工賃向上に向けた検討

イ 企業の募集や制度等の情報共有

ウ 「直B利用に係る就労アセスメント」について相談支援部会と連携

(5) その他、部会で検討が必要と判断した事項

2 協議の方法について

支援内容ごとにより具体的な協議を進めるため、協議の方法については、次に掲げる方法のとおり行うこととした。

(1) 運営会議の開催

「協議会」で協議のあった課題等について情報共有を図り、「部会」でのスムーズな運営を行うための準備やその方法等について確認または協議をするため「運営会議」を必要に応じて開催する。

(2) 部会の開催

協議会からの課題検討の依頼のあった内容や各部会の判断により独自に協議が必要と判断した事項について協議を行うため、必要に応じて開催する。

3 協議の経緯について (○：運営会議 □：部会 △：合同部会)

△H30.6.28(火) 第1回 合同部会および個別部会 中央市民サービスセンター洋室4
PM1:30～4:00

- ・出席者：(相談支援部会) 斎藤委員、成田委員、猪岡委員、菊地委員、越後谷委員
畠山委員、岩本委員、船起委員、秋本委員
(就労部会) 牧野委員、工藤委員、橘委員、武田委員、石山委員、栗田委員
(児童部会) 鈴木委員、佐藤委員、森田委員

・主な協議内容等

【合同部会全体会議】

- (1) 秋田市障がい者総合支援協議会の概要について
- (2) 秋田市障がい者総合支援協議会各部会の運営方法について

【各部会個別会議】

- (1) 部会長および事務担当者の互選について
- (2) 追加する委員について
- (3) 目指すべき方向性と30年度の課題について

□H30.7.20(金) 第1回 部会 中央市民サービスセンター音楽室1 PM1:30～3:00

- ・出席者：牧野委員(部会長)、栗田委員、工藤委員、荒川委員、阿部委員、石山委員、設置運営要綱18条に基づく関係者【由利氏(天王みどり学園)、近江氏(白樺)、佐藤氏(保戸野ハウス)】、事務局(障がい福祉課2名)

・主な協議内容等

- (1) 秋田市障がい者総合支援協議会について確認
- (2) 平成29年度就労部会の総括
- (3) 平成30年度就労部会「目指すべき方向性と課題」について
- (4) 課題検討の優先順位と担当する委員・協力員について
- (5) 各委員より話題提供及び情報・意見交換

□H30.8.31(金) 第2回 部会 市役所庁舎 4B会議室 PM1:30~PM3:00

- ・出席者：牧野委員（部会長）、栗田委員、工藤委員、武田委員、橘委員、阿部委員、設置運営要綱18条に基づく関係者【由利氏（天王みどり学園）、曾我氏（スクールファーム河辺）、近江氏（白樺）、佐藤氏（保戸野ハウス）、佐藤氏（株OHANA）】、事務局（障がい福祉課2名）

・主な協議内容等

(1) 情報提供

- ア 自閉症特化型デイサービス事業について
- イ スクールファーム河辺 就労移行支援事業サービスについて

(2) 検討事項について

- ア 各課題検討の実施時期と進め方について
- イ 情報情報発信について

(3) 各委員・関係者より情報提供および情報・意見交換

□H30.9.28(金) 第3回 部会 市役所庁舎 3-C会議室 PM1:30~3:00

- ・出席者：牧野委員（部会長）、栗田委員、工藤委員、武田委員、橘委員、石山委員、設置運営要綱18条に基づく関係者【由利氏（天王みどり学園）、佐藤氏（保戸野ハウス）、渡部氏（スクールファーム河辺）、福司氏（白樺）】、事務局（障がい福祉課2名）

・主な協議内容等

(1) 平成30年度各課題検討事案の進捗状況

- ア 「課題検証シート」を活用した就労系障害福祉サービス事業所等における課題把握
- イ 就労系障害福祉サービス提供事業所と就労支援機関による支援スキルアップと情報共有に向けた研修会等の実施
- ウ 就労環境、職場実習環境の整備および就労系障害福祉サービス提供事業所の作業受注に向けた民間企業等への情報発信について
- エ 事業所一覧の更新
- オ 障がい者等の就労にかかる課題に関する整理と検討(市役所庁舎で販売会について)
- カ 就労系障害サービス提供事業所の活動内容の紹介(商品・製品展示含む)

(2) 各委員・関係者より情報提供および情報・意見交換

□H30.10.26(金) 第4回 部会 職員研修棟 第5研修室 PM1:30~3:00

- ・出席者：牧野委員（部会長）、工藤委員、武田委員、石山委員、栗田委員、荒川委員、阿部委員、設置運営要綱18条に基づく関係者【由利氏（天王みどり学園）、曾我氏（スクールファーム河辺）、入江氏（保戸野ハウス）】、事務局（障がい福祉課2名）

・主な協議内容等

(1) 平成30年度各課題検討事案の進捗状況

- ア 「課題検証シート」を活用した就労系障害福祉サービス事業所等における課題把握

- イ 就労系障害福祉サービス提供事業所と就労支援機関による支援スキルアップと情報共有に向けた研修会等の実施
 - ウ 就労環境、職場実習環境の整備および就労系障害福祉サービス提供事業所の作業受注に向けた民間企業等への情報発信について
 - エ 事業所一覧の更新
 - オ 障がい者等の就労にかかる課題に関する整理と検討(市役所庁舎で販売会について)
 - カ 就労系障害サービス提供事業所の活動内容の紹介(商品・製品展示含む)
 - キ 就労系等の障害サービス利用に関する説明会
- (2) 各委員より話題提供及び情報・意見交換

□H30.11.16(金) 第5回 部会 市役所庁舎 1-B会議室 PM1:30~3:00

- ・出席者：牧野委員（部会長）、工藤委員、武田委員、石山委員、栗田委員、荒川委員、阿部委員、設置運営要綱18条に基づく関係者【由利氏（天王みどり学園）、曾我氏（スクールファーム河辺、入江氏（保戸野ハウス）、斎藤氏（竹生寮）】、事務局（障がい福祉課2名）

・主な協議内容等

(1) 平成30年度各課題検討事案の進捗状況

- ア 「課題検証シート」及びアンケート（販売・受注・展示）の回収状況
- イ 就労環境、職場実習環境の整備および就労系障害福祉サービス提供事業所の作業受注に向けた民間企業等への情報発信について
- ウ 就労支援研修会について
- エ 事業所一覧の更新

(2) 各委員より話題提供及び情報・意見交換

- ア 新規就労移行支援事業所の部会参加について
- イ 秋田市人事課との面談報告
- ウ 就労系等の障害サービス利用に関する説明会
- エ 秋田県の障害者雇用について
- オ 企業からの受託作業情報
- カ 斎藤雅和相談支援部会長より情報提供及び情報交換
- キ 新規事業所について

□H30.12.21(金) 第6回 部会 市役所分館2階会議室 PM1:30~3:00

- ・出席者：牧野委員（部会長）、工藤委員、武田委員、栗田委員、設置運営要綱18条に基づく関係者【由利氏（天王みどり学園）、曾我氏（スクールファーム河辺、入江氏（保戸野ハウス）、近江氏（白樺）、斎藤氏（竹生寮）、山田氏（秋田障害者職業センター）、太田氏（ウェルビューいずみ障害者就業・支援センター）】、事務局（障がい福祉課2名）

・主な協議内容等

(1) 平成30年度各課題検討事案の進捗状況

- ア 就労支援研修会のふりかえり

- イ 就労支援研修会のふりかえり
 - ウ 企業アンケートについて
 - エ 共同受注事業について
 - オ 直Bアセスメント体制について（秋田市モデルの検討）
 - カ 就労部会活動状況の各就労系障害福祉サービス事業所への報告について
- (2) 各委員より話題提供及び情報・意見交換
- ア 障害者雇用について
 - イ 国家機関からの面談
 - ウ 秋田市人事課との面談報告
 - エ 新規作業所について
 - オ 斎藤雅和相談支援部会長より情報提供及び情報交換

□H31.1.25(金) 第7回 部会 市役所分館2階会議室 PM1:30～3:00

- ・出席者：牧野委員（部会長）、武田委員、栗田委員、石山委員、荒川委員、阿部委員、設置運営要綱18条に基づく関係者【由利氏（天王みどり学園）、入江氏（保戸野ハウス）、伊藤氏（緑光苑）、斎藤氏（竹生寮）】、事務局（障がい福祉課2名）

・主な協議内容等

- (1) 平成30年度各課題検討事案の進捗状況
 - ア 就労サービス提供事業所の展示企画の振り返り
 - イ 共同受注事業について
 - ウ 就労アセスメント体制について
- (2) 各委員より話題提供及び情報・意見交換
 - ア 障害者雇用(企業・行政等を含む)に関する情報交換
 - イ 新規事業所について
- (3) その他
 - ア 秋田市の障がい者雇用の経過について

□H31.2.14(木) 第8回 部会 市役所分館2階会議室 PM1:30～3:00

- ・出席者：牧野委員（部会長）、武田委員、橘委員、栗田委員、石山委員、阿部委員、設置運営要綱18条に基づく関係者【由利氏（天王みどり学園）、曾我氏（スクールファーム河辺）、入江氏（保戸野ハウス）、福司氏（白樺）】、事務局（障がい福祉課2名）

・主な協議内容等

- (1) 平成30年度就労支援部会の総括
 - ア 就労系障害福祉サービスについて
 - イ 就労環境、職場実習環境の整備及び就労系事業所の作業受注に向けた民間企業等への情報発信について
 - ウ 事業所一覧の更新
 - エ 障がい者等の就労にかかる課題に関する整理と検討
- (2) 各委員より話題提供及び情報・意見交換

- ア きらめき就職合同面接会
- イ アビリンピック あきた大会2019
- ウ あきた障がい者福祉協同組合設立準備検討会議

(3) その他

- ア 秋田市の障がい者雇用の経過について

4 協議結果：協議の成果と今後の検討課題について

(1) 就労系障害福祉サービスについて

① 協議の成果

ア 「課題検証シート」を活用した就労系障害福祉サービス事業所等における課題把握

41事業所を対象に9事業所から回答。主に現場支援員から「企業との連携方法や企業の障がい者雇用の対応事例」「施設外就労」「企業就労に向けた利用者の意欲向上のアプローチ方法」「工賃向上に向けた作業の種別や単価交渉、開拓方法、受託方法」「職員の研修方法」「他事業所の状況を知りたい」といった基本的な事から具体的な意見・疑問等を把握する事が出来た。

イ 就労系障害福祉サービス提供事業所と就労支援機関による支援スキルアップと情報共有に向けた研修会等の実施

平成30年11月に、各就労支援機関（ハローワーク、就労移行支援事業所、特別支援学校、就業・生活支援センター）と直接、質疑応答するスタイルで「就労支援研修会」（7事業所参加）を開催した。直接質疑応答するスタイルに躊躇する参加者も見られたが、事前にアイスブレイクを取り入れる事で事業所間の交流にもつながった。「今さら聞けない・知りたい情報を具体的に知る事が出来た」、「事業所間で顔が見える関係形成が出来た」といった感想が得られた。

② 今後の検討課題

アについて

整理した課題検証シートは、「就労支援研修会」の場での課題共有や部会からの提案や助言としての活用を考えていたが、記入者が参加していないケースもあったため、各課題を部会で検討し、就労支援研修会とは別の場でフィードバックする形を検討していく。

イについて

他の研修会やイベントと重ならず、参加しやすい時期を検討する。内容も情報交換や事業所間交流も盛り込みながらも、要望が多かった「事例検討」「他事業所の取組内容」「作業種開拓方法」「参考資料提供」なども含め、部会委員による情報提供だけではなく、外部講師による勉強会といった企画も検討していく。

(2) 就労環境、職場実習環境の整備および就労系障害サービス提供事業所の作業受注に向けた民間企業等への情報発信について

① 協議の成果

秋田市商工貿易振興課が管理している企業情報データベースの登録企業700社と秋田商工会議所に対して作業発注と職場実習受入可否に関する意向調査を行い計31社から回答があった。

② 今後の検討課題

回答の中から実習受入と発注作業、相談の余地がある事業所に対して個別訪問し、具体的な相談を行い、特別支援学校やアンケートで把握した受注可能な就労系障害福祉サービス提供事業所へのマッチングを図っていききたい。将来的には、就労系障害福祉サービス提供事業所有志による団体を設置し、作業受注から分配を一括でできる体制を模索していききたい。

(3) 事業所一覧表の更新

【障害福祉サービス等提供事業所にかかる事業内容等の詳細事項を記載した一覧表の作成】

① 協議の成果

就労系障害福祉サービス（就労移行支援・就労継続支援A型・B型）事業所とグループホーム事業所の一覧表を秋田市障がい福祉課ホームページに掲載し、新規事業所の指定などにあわせて更新している。サービスを利用する本人やその家族だけでなく、ハローワークや障害者職業センター、相談支援事業所、他の障害者支援機関、医療機関、特別支援学校などの相談場面において活用されている。

② 今後の検討課題

来年度も早期の更新に努め、最新の情報掲載を行なっていく

(4) 障がい者等の就労にかかる課題に関する整理と検討

① 協議の成果

ア 就労系障害福祉サービス提供事業所の工賃向上に向けた検討

工賃向上に向け、秋田市庁舎内等で就労系障害福祉サービス提供事業所の商品販売について検討。事業所に定期販売に関する意向調査を実施した。9事業所から回答があり、うち4事業所が定期販売可能であった。

イ 企業の募集や制度等の情報共有

各委員・協力員が知り得たりリアルタイムな障がい者募集情報や新規の就労系障害福祉サービス提供事業所等の新設・空床情報について情報共有を図った。

ウ 「直B利用に係る就労アセスメント」について相談支援部会と連携

直Bアセスメントを行う就労移行支援事業所数の減少に伴い、従来の体制では対応が困難になる事から相談支援部会と連携し、秋田市モデルの構築を検討した。

③ 今後の検討課題

アについて

第5次秋田市障がい者プランに基づき、秋田市財産管理活用課と公共施設等で販売できる体制づくりを検討していく。

イについて

来年度も日常業務等で知り得た就労に関する各種情報を共有していく。

ウについて

直Bアセスメント対象者の意向を最優先し、負担軽減を図ると共に、将来のサービス利用や企業就労に繋がるような秋田市モデルとしてのアセスメント体制を既存の社会資源を活用しながら構築していく。

(5) その他、部会で検討が必要と判断した事項

- ア 市民の障がい福祉の理解促進および障がい者就労施設等からの優先調達の推進に向けた手法の検討
- イ 第6次産業を接点とする関係機関との連携体制の構築および農福連携に向けた検討
- ウ サービス利用者やその家族が抱える不安等を把握するため手法の検討
- エ 共同受注事業について
- オ 秋田市の障がい者雇用計画に伴う人事課との相談

① 協議の成果

アについて

就労系障害福祉サービス提供事業所に活動内容の紹介と製品展示可否についての意向を調査し、平成31年1月に市庁舎市民ホールで製品等や活動内容のパネルの展示会（5事業所参加）を行なった。作業種（食品、清掃等）により参加できない事業所があった。優先調達の推進に関しては、秋田市として全課を対象とすることから、相応の時間や調整が必要であり具体的検討には至らなかった。

イについて

秋田県農福連携推進シンポジウム参加（牧野部会長参加）

参加を通じて農福連携事業を進めてきた秋田県農林水産部農山村振興課以外にも、農林水産部園芸振興課との接点を持つことにも繋がった。

秋田市内エリアでは一部の障がい施設において地元の農業従事者と施設外作業という形での連携事例や県の農福連携マッチング事業の情報収集を行った。農業法人を対象とした「障がい者雇用」への進展を協議したが、農業法人での障がい者雇用事例には及ばなかった。

ウについて

秋田市内特別支援学校中学部3年生、高等部1・2年生の保護者を対象として障害福祉サービス（就労系含む）利用に関する説明会を2回開催した。秋田市障がい福祉課からの説明と資料提供。後半は保護者各自が具体的な相談ができるように相談支援部会長も参加し、情報提供だけでなく個別に質疑応答出来る場を設け、参加した保護者からは、具体的に質問出来て分かりやすかったとの意見が聞かれた。

エについて

企業へのアンケートの結果、就労系障害福祉サービス提供事業所への作業発注の意向が確認できたことから、将来的に作業受注と作業分配を行う共同受注の窓口となる福祉共同体に関する検討を行った。

オについて

秋田市人事課担当者との面談において各障がい特性や配慮事項、作業種の提案を行ったほか、就労部会での合同協議を行った。

② 今後の検討課題

アについて

開催時期や周知方法に関して、各事業所負担の少ない時期や分かりやすい内容での周知を検討していく。また、多種多様な作業種や企業就労に向けた取組の理解促進を図るために、展示方法やレイアウトを検討していく。

イについて

施設外就労や雇用に関しても、継続して情報収集や関係機関との連携体制を構築していく。

ウについて

今年度と同様に情報提供だけでなく、情報交換や個別対応の場を設ける事を検討していく。参加しやすさを目的に開催場所を北部と西部に分けたが結果的には参加人数が偏ったため、来年度は、市庁舎や参加しやすい場所での開催を検討していく。

エについて

関係機関と連携しながら、共同受注事業実現化に向けた協議を継続する。

オについて

秋田市人事課と雇用率達成に向けて継続して連携・協議していく。

5 今後の部会での協議等について

(1) 障がい者等の就労にかかる課題に関する整理と検討

ア 就労系障害福祉サービス提供事業所における課題や情報の共有

イ 就労系障害福祉サービス提供事業所の支援員を対象としたスキルアップ研修の実施

ウ 就労系障害福祉サービス提供事業所の工賃向上に向けた企画の提案

エ 直B利用に係る秋田市モデルのアセスメント体制の構築

(2) 当事者やその家族に向けた情報発信

ア 障害福祉サービス利用に関する説明会の開催

イ 事業所一覧の更新

(3) 就労系障害福祉サービス提供事業所の作業受注に向けた民間企業等との連携

ア 共同受注事業を含めた作業発注・受注体制の検討

イ 障がい者雇用に関する情報発信と共有

(4) その他、部会で検討が必要と判断した事項